

オーバルネクストETF情報

2013年7月9日号



TEL 03(5641)5777

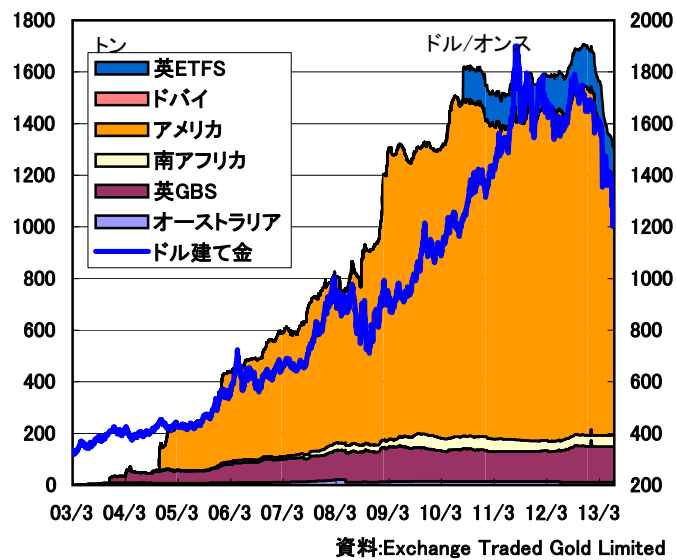
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

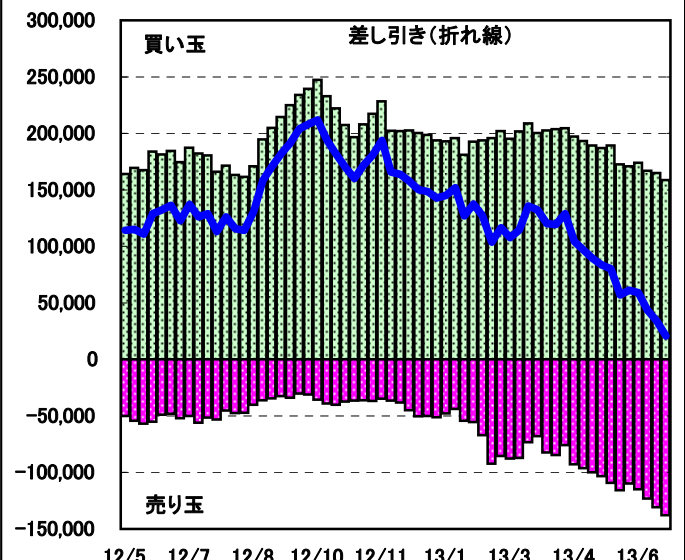
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は買い戻し主導で上昇する可能性も

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月2日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは2万0,751枚となり、前週の3万4,152枚から縮小し、2005年2月以来の低水準となった。今回は手じまい売りが6,189枚、新規売りが7,212枚出て、買い越しを1万3,401枚縮小した。8日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前月末比22.54トン減の946.96トンとなり、2009年2月以来の低水準となった。6月の米雇用統計が予想以上に改善し、連邦準備理事会(FRB)の量的緩和(QE)縮小観測が高まったことが売り要因となった。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。その後は欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが上値を抑える要因になった。ただ米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されたことや、量的緩和第3弾(QE3)決定などが下支え要因になった。2012年は1527.15～1795.65ドルで推移した。

前週は、先物市場での買い戻しなどを受けて1,267.18ドルまで上昇したが、米雇用統計をきっかけに1,208ドル台に下落した。ただ週明けは反発した。金ETFからの投資資金流出が警戒されるが、先物市場でのファンド筋の売り玉が膨らんでおり、きっかけ次第では買い戻し主導で上昇しやすくなっている。

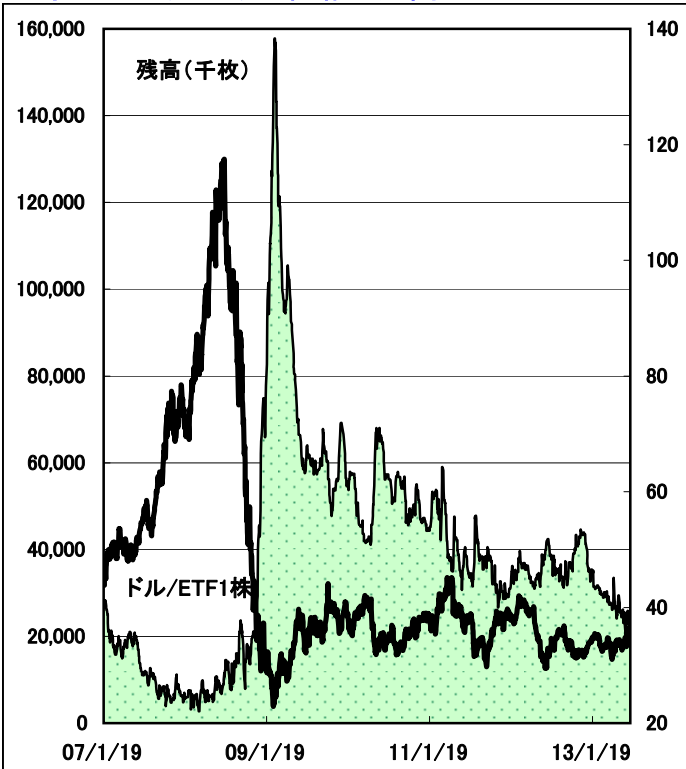
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月9日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

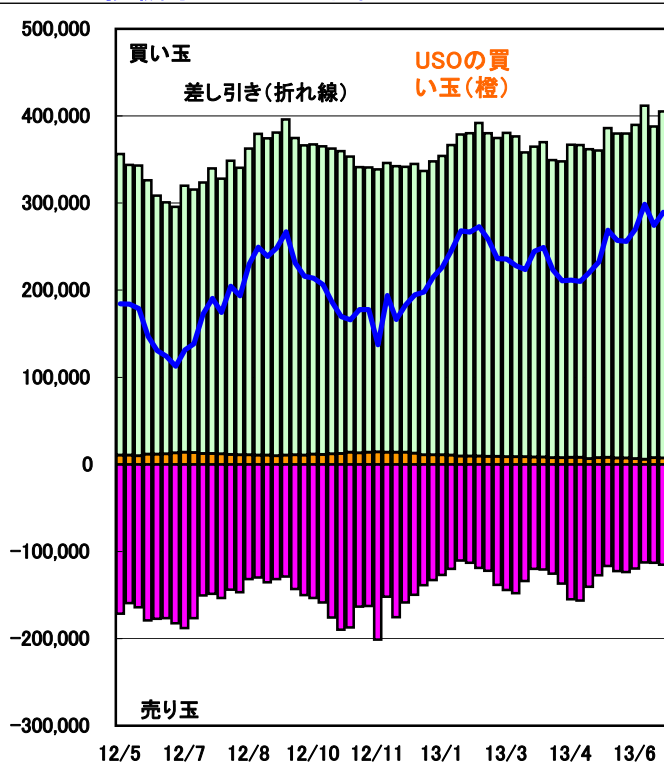
ETF残高は減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月8日時点で1,800万株となり、前月末比690万株減少した。前週のニューヨーク原油は、エジプト情勢に対する懸念や株高などを受けて一段高となり、週明けに2012年5月以来の高値104.12ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は8日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で6,376枚(同1,044枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で0枚(同1,400枚減)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月2日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は40万5,049枚(前週38万7,757枚)、売り玉は11万5,454枚(同11万3,283枚)で28万9,595枚買い越しとなり、前週の27万4,474枚買い越しから、1万5,121枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の1.8%(同1.9%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が8万9,336枚(同8万1,228枚)、売り玉は3万1,992枚(同3万5,595枚)で5万7,344枚買い越し(同4万5,633枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の0.9%(同1.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
13/7/1	34.67	4,710,055	23,900	7,666		800	8/13
13/7/2	35.21	8,741,843	23,000	7,346		800	8/13
13/7/3	35.84	12,203,180	21,500	7,215		400	8/13
13/7/4	36.56	7,227,509	18,800	6,659			8/13
13/7/8	36.41	4,212,208	18,000	6,376			8/13

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

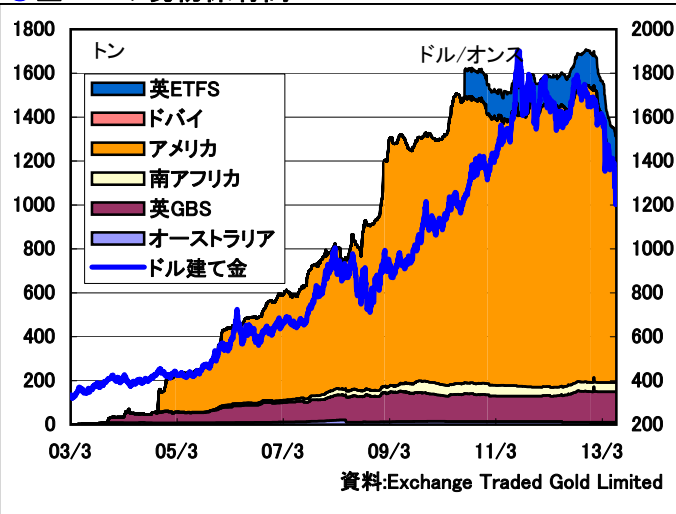
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月9日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETF残高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月3日時点で1309.07トンとなり、前週末比4.83トン減少した。米国で4.81トン、南アで0.02トン減少した。米連邦準備理事会(FRB)の量的緩和(QE)縮小見通しを受けて投資資金の流出が続いている。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比55.54トン増の9961.42トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量は、ロンドン(コード:PHAG)が同3.70トン増の866.01トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同0.15トン減の565.56トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
13/06/27	11.16	138.13	152.66	42.45	969.50	0.00	1313.90	1,202.65
13/06/28	11.16	138.13	152.66	42.45	969.50	0.00	1313.90	1,235.25
13/07/01	11.16	138.13	152.66	42.43	968.30	0.00	1312.68	1,253.60
13/07/02	11.16	138.13	152.66	42.43	964.69	0.00	1309.07	1,243.60
13/07/03	11.16	138.13	152.66	42.43	964.69	0.00	1309.07	1,254.50

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(3日現物保有は181.11トン)、米ETFセキュリティーズ(3日30.49トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
13/06/27	17.89	18,114,626	9,890.9
13/06/28	18.97	27,256,753	9,905.9
13/07/01	18.93	14,504,007	9,905.9
13/07/02	18.68	7,775,579	9,905.9
13/07/03	19.02	6,634,858	9,961.4

単位:価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 3日866.01トン、NY 3日565.56トン)。

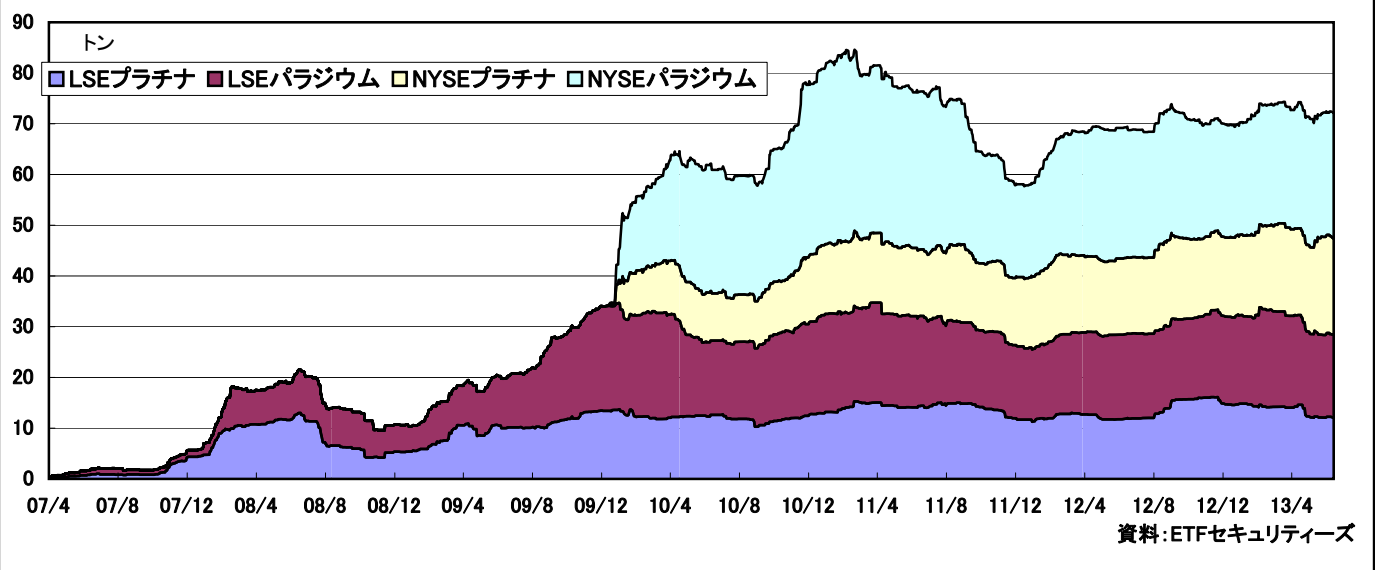
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月4日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETF残高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は3日時点でプラチナが12.09トン、パラジウムが16.37トンとなり、前週末比でプラチナは0.15トン減少、パラジウムは0.06トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は3日時点でそれぞれ19.03トン、24.82トンとなり、前週末比でプラチナは0.31トン減少、パラジウムは0.29トン増加した。

中国や欧州の先行き懸念などを受けてプラチナから投資資金が流出し、パラジウムは米国の景気回復期待などを受けて買われた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
13/06/27	12.24	16.32	862.31	130.85	19.34	24.53
13/06/28	12.24	16.32	862.31	130.44	19.34	24.53
13/07/01	12.11	16.32	862.31	129.44	19.04	24.83
13/07/02	12.11	16.32	864.00	129.19	19.03	24.82
13/07/03	12.09	16.37	866.01	128.61	19.03	24.82

単位:トン

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月4日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。